

1-2. 正常流量の考え方

正常流量とは

流水の正常な機能を維持するために必要な流量

「維持流量」

と

「水利流量」

の双方を満足する流量

正常流量

正常流量の設定手順

水利用状況及び河川環境の把握

- ・河川流況
- ・河川への流入量、河川からの取水量等
- ・自然環境

河川区分の設定

項目別必要流量の設定

- ・動植物の保護、漁業
- ・流水の清潔の保持
- ・塩害の防止
- ・河川管理施設等の保護
- ・景観
- ・舟運
- ・河口閉塞の防止
- ・地下水位の維持 等

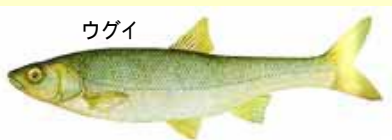
水利流量の設定

正常流量の設定

対象魚種

春季 (3月～5月)	夏季 (6月～8月)	秋季 (9月～月)	冬季 (12月～2月)	通年
アブラハヤ ウグイ アカザ サクラマス ニゴイ ヤマメ アマゴ 回遊型カジカ ヨシノボリ オイカワ カワムツB型 アユ	アブラハヤ アカザ ニゴイ ヨシノボリ サクラマス オイカワ カワムツB型	サクラマス ヤマメ アマゴ アユ サケ サクラマス	ウグイ サクラマス ヤマメ アマゴ 回遊型カジカ	アブラハヤ ウグイ アカザ ヤマメ アマゴ 回遊型カジカ ヨシノボリ類 オイカワ カワムツB型

「回遊型カジカ」は、既往調査で「ウツセミカジカ」と記載。



評価基準の設定

住民アンケート調査を実施し、「景観」からの必要最小流量を決定した。

< アンケート調査の概要 >

(九十九橋における例)

景観での必要流量を検討する為、各箇所毎に4通りの水面幅に相当するモニタージュ写真を作成し、流域住民へのアンケート調査を実施しました。



九十九橋 景観モニタージュ写真

水収支縦断図 (下新橋地点で正常流量を確保した場合)

5月1日の例

- : 流量縦断
- : 維持流量 動植物
- : 維持流量 景観
- : 維持流量 区間最大

